

食とバイオ国際交流シンポジウム2014

～シンガポールとの研究&ビジネス連携を本格化～

経済産業省北海道経済産業局、北海道大学大学院水産科学研究院及び函館地域産業振興財団では、道内のマリンバイオに関する産学連携の共同研究やビジネス展開、食・バイオ関連分野のシンガポールを拠点としたアジア展開を促進するため、「食とバイオ国際交流シンポジウム2014」を開催いたします。

シンガポールから食品科学や食品加工分野での先端研究を行っている国立大学や政府試験研究機関、シンガポールNo.1のスーパー「フェアプライス」の関係者を招聘し、食品の機能性や栄養分野における産学共同研究の成果やシンガポール食品市場の動向等をご紹介頂くとともに、道内からはマリンバイオの研究成果や事業化製品、今後のシンガポール展開に向けた取組等を紹介いたします。

多数の皆様のご参加を賜りますよう、ご案内申し上げます。

記

- 日 時：平成26年 6月 3 日（火） 13：30～20：00
- 場 所：函館市国際水産・海洋総合研究センター（函館市弁天町20番5号）
※交流会は18:30からロワジールホテル函館で開催（函館市若松町14-10）。
- 主 催：経済産業省北海道経済産業局、北海道大学大学院水産科学研究院、（公財）函館地域産業振興財団
- 共 催：北海道、函館市、（一財）函館国際水産・海洋都市推進機構、弘前大学、ノーステック財団、（公財）とかち財団
- 後 援：特許庁、（一社）北海道食産業総合振興機構、北海道地域産業技術連携推進会議、（一社）北海道バイオ工業会、函館商工会議所、（一社）函館国際観光コンベンション協会、函館シンガポール協会、（地独）北海道立総合研究機構、（独）日本貿易振興機構（JETRO）北海道貿易情報センター、北海道教育大学函館校、公立はこだて未来大学、函館工業高等専門学校、函館大学、函館短期大学
- 申込方法：下記の参加申込書によりFAX 又は E-mail でお申込みください。
- 申込締切日：平成26年5月27日（火）
- 参加費：シンポジウム：無 料 交流会：3,000円
- 定 員：130名（予定）
- 申 込 先：（公財）函館地域産業振興財団 〒041-0801 函館市桔梗町379番地
TEL 0138-34-2600 FAX 0138-34-2601 （担当：高橋、杉崎）
E-mail : sugisaki@techakodate.or.jp

※裏面もご覧ください。シンポジウムプログラムを記載しております。

「食とバイオ国際交流シンポジウム2014」参加申込書

（公財）函館地域産業振興財団 担当：高橋、杉崎行き FAX (0138) 34-2601

無料バス運行！

会社・機関名	役職	出席者氏名	電話番号	シンポジウム	交流会	バス利用の有無

※シンポジウム及び交流会について、それぞれ参加する欄に、個別に○印を記入してください。

※当日はロワジールホテル函館前から函館市国際水産・海洋総合研究センター前まで無料バスを運行します。ご利用される方は、バス利用の有無欄に○印を記入してください。バス乗り場及び出発時刻は裏面をご覧ください。

※この参加申込書にご記入いただいた事項は、参加者の取り纏めや連絡等にものみ使用し、それ以外の目的には使用いたしません。

■「食とバイオ国際交流シンポジウム2014」プログラム

<<同時通訳付き>>

13:30~13:50

・主催者挨拶

経済産業省北海道経済産業局長 増山 寿一
北海道大学大学院水産科学研究院長 安井 肇

13:50~14:20

・食品科学分野におけるシンガポール国立大学と食品業界とのコラボレーション

シンガポール国立大学（NUS）教授 ZHOU Weibiao 氏
（要旨）NUS食品科学プログラムにおける、食品加工や栄養学等の先端的な研究成果、食品業界との共同研究による成果等をご紹介します。

14:20~14:50

・シンガポールの食品加工技術における産官共同研究成果

シンガポール農産物・家畜庁（AVA）ポストハーベスト部門長KHOO Gek Hoon 氏
（要旨）AVAポストハーベスト技術部門における費用対効果に優れた食品加工技術や保蔵技術等における産官協同研究成果をご紹介します。

14:50~15:20

・シンガポールでの食品ビジネスについて

NTUCフェアプライス デュピティディレクター Edkin Tan 氏
（要旨）シンガポールでシェアNo.1を誇るスーパーマーケット「フェアプライス」から、同社のマーケティング戦略やシンガポールの食品ビジネス市場の動向をご紹介します。

15:20~15:40

・Coffee Break

15:40~16:00

・海藻に含まれる機能性物質

北海道大学大学院水産科学研究院 教授 宮下 和夫 氏
（要旨）函館地域の恵まれた水産資源を活用し開発した機能性物質の特徴と、今後の活用・発展のポテンシャルについてをご紹介します。

16:00~16:20

・北海道のカスベに秘められていた素晴らしい健康パワー

丸共バイオフーズ（株）代表取締役社長 宮本 宜之 氏
（要旨）同社はカスベ（エイ）軟骨から得られる機能性物質の抽出技術を世界で初めて確立。産学連携による商品化やその後の販売戦略等をご紹介します。

16:20~16:40

・海外販路・貿易ノウハウを活用した道産品のシンガポール展開

コンチネンタル貿易（株）貿易事業部 次長 鈴木 智子 氏
（要旨）総合貿易商社として食品や化粧品のシンガポール展開の支援プロジェクトの中核を担う同社から、豊富な貿易ノウハウ等をご紹介します。

16:40~17:40

・Coffee Break & Poster Session

函館マリンバイオクラスターや北海道大学等の研究成果についてパネルを展示します。

18:30~20:00

・交流会（於：ロワジール ホテル 函館）

■バス乗り場



<行 き>

12:50 ロワジールホテル函館前 発

13:05 函館市国際水産・海洋総合研究センター前 着

<帰 り>

17:50 函館市国際水産・海洋総合研究センター前 発

18:05 ロワジールホテル函館前 発

★ロワジールホテル函館前
バス乗り場